

平成21年10月16日

各位

上場会社名	日本商業開発株式会社
代表者	代表取締役社長 松岡 哲也
(コード番号)	3252)
問合せ先責任者	取締役財務・経理本部長 入江 賢治
(TEL)	06-4706-7501)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,642	28	△112	△115	△10,355.70
今回発表予想(B)	1,781	△67	△207	△202	△18,273.16
増減額(B-A)	139	△95	△95	△87	
増減率(%)	8.5	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	10,362	189	70	△210	△18,966.77

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,601	7	△45	△46	△4,142.28
今回発表予想(B)	1,740	△91	△143	△141	△12,712.05
増減額(B-A)	139	△98	△98	△95	
増減率(%)	8.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	10,362	197	99	△199	△17,975.89

修正の理由

わが国経済は最悪期を脱し底入れ基調が続くものの、不動産及び不動産金融業界におきましては引続き厳しい経営環境下のなか、当社における平成22年3月期第2四半期累計期間の個別業績につきましては、当初予定しておりました仲介事業及びコンサルティング事業の強化を図るとともに、不動産ソリューション事業においても販売計画を見直して早期に販売用不動産の売却を行いました。これは戦略的にフリーキャッシュフローを増やすことで来期に向けた安定的な資金確保のためであります。この結果、売上高は計画を上回るものの、営業利益、経常利益、四半期純利益とも計画を下回る見込みとなります。

また、連結業績につきましては、個別業績を反映した上記数値となる見込みであります。

なお、通期の連結及び個別業績予想につきましては、業績動向等に不透明感があるものの、ひとまず最悪期を脱したとの見方が多く、現時点では据え置きとさせていただきます。

(注)上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以上